

手間をかけずに“ちょっとだけ”売上回復 来店サイクル短縮「カレンダーカード」

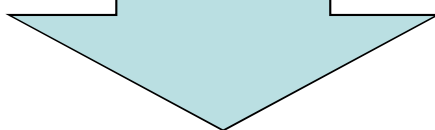
【お願い】

本資料は、必ず「印刷」をして、手にとってご覧ください。
このツールの本来の効果を、深くご理解いただけます。

売上をあげる3つの要素。

—これって何かわかります？—

衝撃の回答は、次のページ！



それは、①お客様の数

②利用回数

③客単価

売上とはこの3つの掛けあわせです。
公式にするとこんな感じです。

お客様の数 × 利用回数 × 客単価 = 売上高

売上高を構成するのにはこれ以外の要素はありません。

では、お店の売り上げを2倍にするためには、
この3つの要素全てを2倍にしなければならないのでしょうか？

その必要はありません。
じつは、それぞれの要素を、ちょっとずつ増やせばよいのです。
簡単にいうと、各々を25%ずつ増やせば良いのです。

$1.25 \text{ (お客様の数)} \times 1.25 \text{ (利用回数)} \times 1.25 \text{ (客単価)} = 2 \text{ (売上高)}$

ね、2倍になったでしょう？
いきなり「売り上げ2倍！」と考えると大変そうだけど、
こうやって要素ごとに分けて考えれば、思ったより簡単そうでしょ？

・・・ところがです！
このことに気づいていないお店が多いようなのです。

たとえば、多くのお店が
チラシやフリーペーパーを使って、集客をおこないます。
あるいは、すばらしい施術をおこなえば、お客様がクチコミで増えてく
ると思います。もちろんとても大事なことです。

ただ、これでは「お客様の数」にしか焦点があたっていません。

次のページへ→

あるいは、カットやパーマだけではなく
エステやネイル、ヘッドスパなど、あたらしい施術を提供する。
はたまた料金改訂して値上げする。もちろん大事なことです。

しかし、これらは「客単価」にしか焦点があたっていません。

多くのお店が、「お客様の数」を増やす、「客単価」を上げるの
2つの要素だけに目がいきがちなのです。

・・・でも、ちょっとまってください！
先ほどの公式を思い出してください。

お客様の数と客単価だけを25%アップさせても

$$1.25 \text{ (お客様の数)} \times 1 \text{ (利用回数)} \times 1.25 \text{ (客単価)} = 1.56 \text{ (売上高)}$$

となり、売り上げ2倍には及びません。

でも、ここで「利用回数」も25%アップさせれば、

$$1.25 \text{ (お客様の数)} \times 1.25 \text{ (利用回数)} \times 1.25 \text{ (客単価)} = 2 \text{ (売上高)}$$

となり、売り上げが一気に上がりやすいんです。

でも、なぜ多くのお店が「利用回数を増やす」という要素が、抜けて
しまうのでしょうか？

それは、美容院では、お客様の
「年間利用回数を増やすのは、難しそう」と思われているからです。

飲食店とちがって、今日来たお客様が、
来週また髪を切りに来るなんてことは、なかなか無いですね。
なぜなら、美容院の場合は、
お客様ごとに一定の「来店サイクル」があるからです。

次のページへ→

逆に言うと、

来店サイクルさえ短縮すれば、利用回数は増えるのです。

65日ごとに髪を切りに来店されるお客様のサイクルを、
30日に短縮すれば、来店頻度は2倍になります。

う～ん。でも、そんなことは難しそうですね。
大丈夫。そこまでの必要はありません。

私たちの狙いは、わずか5日。



じつは、5日間だけ、来店サイクルを短縮すれば、
お店の売り上げは劇的に変化するんです！

たとえば、元旦に来店したお客様が、
それ以降は65日サイクルで髪を切りにきた場合。
その後、1年以内に何回利用することができるでしょう？

365日を65日で割って、利用回数を算出すると

$$365日 \div 65日 = 5.666...$$

となり、1年以内には、あと5回しか利用できないことになります。

では、わずか5日だけ。
このお客様の来店サイクルを短縮してみましょう。
来店サイクルは60日となるので

$$365日 \div 60日 = 6.0833...$$

となり、1年以内にあと6回利用できることになりました。

次のページへ→

このように、来店サイクルを5日ほど短縮するだけで、
そのお客様の利用回数が年に1回増えるのです。

お店の客単価が7000円としたら、
当然それだけ売上高が上がります。

そして、1人だけではなく
お客様全員の来店サイクルを、わずか5日だけ短縮すればいいのです。

そうすると、
1000人のお客様がいれば**700万円の売上高アップ**です！
半分の500人でも**350万円アップ！**
その半分の250人でも**125万円アップ！**なのです！

1年間で1000人のお客様を増やすのは、とても難しいことです。
しかし、お客様の来店サイクルを、ちょっとずつ短縮すれば、
それと同じ売上高が増えるのです。

では、どうすれば、お客様の来店サイクルは短縮できるのでしょうか？

次のページへ→

「来店サイクル短縮」の画期的ツール！！

なぜ、来店サイクルが長期化しているのでしょうか？

じつは、ただ「なんとなく」なのです。

お客様は

「そろそろ髪を切りにいきたいなあ」と思ってからが長いのです。

この「そろそろ」というのが、
人間の感覚だと「2～3週間くらい」なのでしょう。
これは人間の行動心理なのです。

であれば、この行動心理を逆に利用すれば良いのです。

いいですか？ これから、とても大事なことをお話しますよ。

お客様は「髪を切ろう」と、
思いついてから2～3週間かかるのです・・・であれば、

★ そもそも「髪を切りに行こう」と思いつくのを、
2～3週間早めれば良いんです【←ここ重要です】

髪がうっとうしくなってきたから、
「そろそろ髪を切りに行こう」と思いつくのではなく、
「そろそろ髪を切りに行かなければうっとうしくなるなあ」と、
2～3週間前に思っていただければ良いのです。【←かなり重要です】

思いついてから行動するのに2～3週間かかるのであれば、
その思いつくタイミングを2～3週間早めるという逆転の発想です。

次のページへ→

ほとんどのお客様は、「髪を切る日」なんて決めていません。
だから、髪がうっとうしいと感じた時に、「そろそろ髪を切ろう」と
思いはじめます。この判断はお客様ご自身によるものです。

じつは、ここが最大の問題点。

髪を切るタイミングを、お客様任せにはしてはいけません。


お客様に、きちんと**「次回来店日を意識していただく」ことが重要**です。

なので、今後はおお客様がお帰りの際に、
「今回のスタイルだと、次回のおすすめ来店日は〇月〇日ですよ」と、
スタイリストさんが、きちんとお伝えするようにしましょう。

ここで、予約をいただく必要はありません。
まずは意識していただければOKです。

「スタイリストさんがすすめる、次回おすすめ日は〇月〇日だったわね。
じゃあ、そろそろ髪を切りにいかなければいけないわね。」
と、思っただくようにするのです。

しかし、これだけで、来店サイクルが短縮するのでしょうか？
いえいえ。やはりそう簡単にはいきません。人間は忘れてしまう生き物
です。お伝えするだけではお客様に忘れられてしまいます。

だから、お客様には「次回おすすめ来店日」を、
 **常に意識しながら生活していただける**ように工夫します。

毎日毎日「次に髪を切る日は〇月〇日だったな」と、思い出していただ
くようにするのです。すると自然に来店サイクルが短縮されます。

では、どうすれば、そのようなことができるのでしょうか？

次のページへ→

①次回来店日を明確に意識させる！

そこで、@itが自信をもってオススメする

『来店サイクル短縮カード』の登場です。

(著作権番号：現在申請中)



一見は普通の紙カードです。

しかし、会員カードではありませんし、スタンプカードでもありません。

『カレンダーカード』です。

ところが、この1枚のカレンダーカードが、
あなたのお店に、素晴らしい効果をもたらすこととなります。

では、このカードで、なぜそのような効果が生まれてくるのでしょうか？
まずは、使い方からご紹介します。

使い方はとても簡単です。お客様がお会計された後に、
「今回のスタイルだと、次回のおすすめ来店日は〇月〇日ですよ」と、
お伝えしながら、カードにかかっているカレンダーの日付を「グルッ」
と赤ペンで囲むのです。イメージ的にはこんな感じです。

次のページへ→

※来店サイクル短縮カードおよびカレンダーカードのノウハウの一部又は全部を活用し、第三者が無断で類似物を作成することを固く禁じます。



これがとても大事。

人は視覚と聴覚に同時に訴えかけられると、記憶力が格段にアップします。

この、「グルッ」と赤ペンで囲む様子を、お客様に見ていただくことで、さらに強くお客様の脳に、次回来店日が焼き付くのです。
だから必ずお客様の目の前で行ってください。大事なプレゼンテーションです。

そして、「グルッ」と赤ペンで囲んだ
カレンダーカードをお客様にプレゼントします。

ただ、次の来店日が該当する月のカレンダーだけプレゼントしてもお客様には喜ばれません。
なので、その月までのカレンダーをプレゼントします。

1月25日に来店されたお客様の、次のおすすめ来店日が3月25日だったとしたら、「1月」「2月」「3月」の3枚のカレンダーをプレゼントします。

決して、それ以降のカレンダーを渡してはいけません。
この「カレンダーを小出しで渡す」ことこそがこのツールの最大のポイントなのです。これが、なぜそれほど重要なのか説明しましょう。

次のページへ→

※**来店サイクル短縮カード**および**カレンダーカード**のノウハウの一部又は全部を活用し、第三者が無断で類似物を作成することを固く禁じます。

お客様の生活の中で、 常に次回来店日を意識いただく！

このカードカレンダーは、お手洗いやキッチンなど、
女性がよく利用する場所に飾られやすくなる工夫をしています。



女性がよく利用する場所に飾られやすいということは
お客様は、ほぼ毎日このカレンダーカードに目やることになります。

つまり、その度にあなたのお店のことを思い出すのです。

月が変わります。

すると、お客様はこのカレンダーカードを、翌月分に変えなければなりません。

最大のポイントは、まさにこの瞬間です。

カレンダーを翌月分の差し替えると、
そのカレンダーには、25日に手書きで赤丸がつけてあります。

これこそ、帰り際にスタイリストさんが、目の前で「グルッ」と囲んだ、
あの赤丸です。ここであのプレゼンテーションが効果を発揮します。

お客様は「ん？ この赤丸？・・・」。

次のページへ→

※来店サイクル短縮カードおよびカレンダーカードのノウハウの一部又は全部を活用し、第三者が無断で類似物を作成することを固く禁じます。

★ あーっ！3月25日は、

美容院の次回おすすめ日だったわね！」

と思うのです。

この瞬間、お客様の潜在意識には、「今月の25日は、美容院に行く日」と
無意識のうちにすり込まれるわけです。

それも、カレンダーを見る度に毎日、毎回です。

お客様はこのような事を意識しながら、毎日生活をするようになります。
来る日も、来る日も、一日1回、次回来店日を意識する機会が生まれるのです。

すると、おすすめ来店日の前週ぐらいになれば
「来週は髪を切りにいかないとねえ」と脳が勝手に意識し始めるのです。

このように、
「次のおすすめ来店日が、毎日脳にインプットされるお客様」と、
「そんなことを全く意識せずに生活しているお客様」では、
どちらの方が来店サイクルが短縮されるでしょうか？
もちろん前者の方ですね。

しかも、このカードはさらなる仕掛けがあるのです。

次のページへ→

※来店サイクル短縮カードおよびカレンダーカードのノウハウの一部又は全部を活用し、第3者が無断で類似物を作成することを固く禁じます。

「急いで美容院に行かなければ」 と、お客様に気づいていただく方法

次回おすすめ来店日が3月25日だったお客様。

そのお客様が、つい美容院に行きそびれて、4月になったとしましょう。

お客様は、カレンダーを翌月にめくります。しかし

★ そこには、4月のカレンダーがありません。



それもそのはず。

美容院からは「おすすめ来店日」が該当している月迄しかもらっていないので
すから。お客様は反射的に

「うわあ、相当の間、髪を切っていないんだなあ！」と感じるはずです。

しかも、このカレンダーは、かなりお客様の役に立っています。

お客様は「早く、今月のカレンダーをもらいに行かなければ！」とも思います。

つまり、美容院に行くのに「髪を切りたい」と「カレンダーが欲しい」という

2つの欲求が生まれるのです。すると人は行動しやすくなります。

「たかがカレンダーで・・・」とお思いでしょうか？

じつは、昔からこの手法を使っている業界があります。

それは『銀行』です。

多くの銀行が、毎月25日前後には、翌月分のカレンダーを配布していました。25日。給料日ですね。

つまり、この手法で
「毎月の給料を預けに来ていただくこと」、
「他の銀行に浮気されないようにすること」のふたつの狙いがあったのです。

ただ、現在では、多くの企業が給与を振り込みに変えたため、
それにつれてカレンダーを配る銀行が減っているようです。
それでも慣習として、カレンダーを配っている銀行も残っています。
お客様に喜んでいただけるので、今でもそれなりの効果があるのでしょう。

しっかりとした、マーケティング部隊を抱えている銀行が、
長年に渡り行っていた手法です。効果が無いわけがないですね。

つまり、美容院でも効果的な手法だということです。

次のページへ→

※来店サイクル短縮カードおよびカレンダーカードのノウハウの一部又は全部を活用し、第3者が無断で類似物を作成することを固く禁じます。

お客様に、すごく喜ばれるんです！

銀行での事例でも言えるように
このカレンダーをもらったお客様は、すごく喜びます。

ご存じだったでしょうか？
じつは、一般家庭には、カレンダーがほとんど無いのです。
商売をしていれば、業者が年末にカレンダーを持ってきてくれます。
しかし、一般家庭にはそれがありません。
これは店舗経営をしていると気づきにくい事なのです。

しかもバブル崩壊以降、カレンダーを作成する企業が激減しています。
あなたも、業者が配布するカレンダーが減ったのを体感しているでしょう？
一般家庭においては、よけいにカレンダーが手に入りにくくなっているのです。
だから、お客様には、なおさら喜ばれるんですね。

また、もらうとしても大きな壁掛けタイプのものが多いですね。
なので、台所やお手洗いなどに置ける、コンパクトなカードカレンダーは大変喜ばれます。しかも、このような、コンパクトなカレンダーは、お店にも売っていません。希少価値もあるので、お客様に喜ばれるのも当然ですね。

そもそも、ちょっとしたプレゼントって、
「自分では買わないけれども、もらえると嬉しいのよね～」というもののほど、
喜ばれるものです。このカードカレンダーはまさに、それに値します。

来店サイクル短縮うんぬんを抜きとしても、
このようなカードカレンダーをもらったお客様の気持ちはどうでしょうか？
すごく嬉しいですね。お店に対する印象も良いですね。

じつは、お客様の帰り際に、お店に良いイメージをお持ちいただくというのは、
大変効果的なのです。

人間の脳は、店舗で最後に経験したことを、
数日たつとその店舗全体がもつイメージとして勘違いするそうです。

つまり、店舗の帰り際に、すごく嬉しい気持ちでお帰りいただくと、数日たつと、その店舗全体に良いイメージをもつようになるのです。

逆に、施術中にいくら良い接客をしても、
帰り際にそっけなくお客様をお送りしてしまうと、
数日たつと、店舗全体に素っ気ないイメージを持ってしまいうんですね。

このことが分かっているのか、チェーン店、人気のある旅館、料亭、一流ホテル、高級レストランなどでは、帰り際の接客には、特に力を入れてますよね。

大手美容院チェーンなどでは、帰り際に自社製の「雑誌」を配布しているお店もあります。さすがにそこまでするのには、大きな経費が必要になります。でも、雑誌じゃなくても、お客様に良いイメージを持っていただければ良いわけです。カードカレンダーは、きっとその雑誌以上にお客様に喜ばれます。

昔から「終わりよければ全てよし」と言います。
このことわざも、人間の深層心理から生まれてきた言葉なのかもしれません。

カードカレンダーを配布し始めると、お客様から

「玄関に飾っています。」

「これ可愛いから、友達も欲しいって言ってるのよ。」

「自分では買おうと思わないけど、もらえると重宝するのよね。」

など、多くの喜びの声が聞こえてくるはずです。

顧客満足が高まれば、お客様のリピートや定着率も、きっと高まるはずです。

お客様に喜んでいただきながら、お店の売り上げも上がる。
まさに一石二鳥のツールなのです。

しかし、このカードカレンダーにも弱点があります。
それは、飾ってもらえなければ、意味が無いということです。

なので、カードカレンダーには「飾りたくなるような工夫」を施しています。

どうしても飾りたくなる3つの仕掛け

その工夫は3つあります。

- ①カレンダー立てに仕掛けをする。 ②デザイン・サイズに仕掛けをする。
- ③店舗名は印刷しない。 です。詳しくご説明しましょう。

①カレンダー立てに仕掛けをする

カードカレンダーだけでは、お客様は飾ろうと思いません。

そもそもカードだけでは立ちませんから、飾れないのです。

そこで、『**カレンダー立て**』もいっしょにプレゼントするようにします。



カレンダー立てというと、高価なイメージがしますが、そんな事はありません。

写真のようなプラスチック製のものであれば20円程度です。

お客様のリピートにも影響すると考えれば、決して高いものではありませんね。

しかも、カレンダー立てを差し上げるのは初回だけです。

次回からは、**カレンダーだけ**お渡しすればOK。

カレンダー立ては、くり返しお使いいただけます。

先ほどの写真をご覧くださいとおわりの通り、ちょっとしたものですが、とても雰囲気は良いですね。インテリアにも喜ばれるのがおわかりでしょう。

お店の中では、全ての鏡の前、お手洗、受付など、お客様の目につく場所に、

たくさん飾ってください。頭にすり込まれ、ご自宅で飾りやすくなります。

次のページへ→

さて、さらなるプレゼンで、お客様にお喜びいただくことも出来ます。
初回は、先ほどのようなプラスチック製のカレンダー立てをプレゼントします。
しかし、お客様が数回来店されたら、次の写真のような『木製カード立て』を
プレゼントしてはいかがでしょうか？（仕組み上は、ここまでされなくても大丈夫です。）



どうですか？これは、相当よろこばれますよ。
木製なので、高級感がでてきて、インテリアにもピッタリです。
これも一見高そうに感じますが、1個120円前後です。

もちろんこれも1回プレゼントすれば、あとはくり返しお使いいただけます。
数回こられているお客様であれば、この程度のプレゼントは差し上げても良い
でしょう？ このような『特別扱い』は、常連さんに大変喜ばれます。

②デザインに仕掛けをする。

飾ってもらうためには、カードのデザインも重要です。
女性がメインの美容室さんですから、やはり可愛いデザインにする必要がある
でしょう。

しかし、可愛いという感覚も人によって違いはあります。
POPな感じを可愛いという人もいれば、フェミニンな感じを可愛いという人
もいます。なので、どのような人にも飾っていただけるようなデザインに、
しなければなりません。そこで、アット・イットのカレンダーカードは、

次のページへ→

「シンプルで可愛い」デザインにしています。

どのような人にも受けるように、あえてイラストや写真を入れていません。

そして、線と数字だけで可愛さを演出しています。

③店舗名は印刷しない

多くのお店が間違ってやってしまうのが、カードに店舗名を入れることです。

これは厳禁です。お店の名前が入っていたら、飾りたくなります。

もらい物のカレンダーがなかなか飾られないのにも、ここに理由があります。

なので、**カレンダーカードには、お店の名前は印刷してはいけません。**

そもそも、お客様はカードカレンダーに名前が書かれていなくても、
あなたのお店から貰ったことは覚えています。

このカードカレンダーは広告ではありません。

あくまで来店サイクルを短くするために飾っていただくものです。

であれば、飾りやすくするためには、店舗名は無い方が良いでしょう。

万が一、お客様が店舗名を忘れていたとしても大丈夫。

翌月のカレンダーには、おすすめ来店日には赤丸がついています。

これで否が応でも思い出します。

（目の前でグルッとしたプレゼンが効果を発揮します）

しかし、このカードを見て、予約の電話を入れたくなるお客様もいるはずです。

なので、カードにお店の電話番号が書いてあった方が親切ですね。

そこで、**店舗名や電話番号はカードの裏にスタンプします。**

お客様は毎月このカードをめくりますから、カードの裏面に電話番号が書いてあることを自然に記憶していきます。

次のページへ→

この「2つの秘訣」があってこそはじめて
「来店サイクル短縮カード」の価値があるのです！

カレンダーカードは、ただ飾って貰うだけではありません。
キッチンやお手洗いなど、女性が毎日利用する場所に飾られてこそ、
より効果が高まるのです。その為に、カードのサイズを小さくしています。
しかし、さらにもう一工夫することによって、ますますキッチンやお手洗いに
飾られやすくなるのです。

また、お客様に「来店サイクル短縮カードです」「カレンダーカードです」と言ってこのカードを渡してはいけません。それでは、お客様には喜ばれません。お渡しするときは、お客様の立場に立って、このカードの名前を変えるのです。そうすることで、お客様には大変喜ばれ、しかもワンクラス上の美容院に感じていただけます。

※来店サイクル短縮カードおよびカレンダーカードのノウハウの一部又は全部を活用し、第3者が無断で類似物を作成することを固く禁じます。

コストが高ければお勧めしません。

いかがでしたか？

お客様に喜んでいただきながら、来店サイクルを短縮させることができる画期的なカード。以下で、要点をチェックしておきましょう。

- ✔ 次回おすすめ来店日を「聴覚と視覚」に同時に訴えかけられるので、お客様の記憶に「次回おすすめ来店日」を強く焼きつけることができる。
- ✔ ご自宅では、キッチンやお手洗いなどに飾られやすいので、お客様は毎日このカードを目にすることになる。その都度、お店のことを思い出すので、お店とお客様の繋がりが強化される。
- ✔ カレンダーを差し替えると「次回おすすめ来店日」がグルッと赤丸で囲みである。お客様には「次回おすすめ来店日」が無意識のうちにすり込まれる。
- ✔ 上記により「美容院に行こう」というタイミングが早まる。
- ✔ 美容院に行きそびれると、（翌月以降の）カレンダーが無くなる。「長いあいだ、美容室に行っていないんだなあ」とお客様は感じる。
- ✔ このカレンダーは重宝するので、「髪を切りたい」と「カレンダーが欲しい」という「2つの欲求」が生まれる。すると人間は行動しやすくなる。
- ✔ カレンダーを「細切れにして渡す」のは、しっかりとしたマーケティング部隊を抱えている「銀行」でも使っている手法。美容院でも効果的である。
- ✔ 一般家庭は、あまりカレンダーを貰う機会がない。このような小さなサイズのものは、さらに希少価値が高い。お客様に喜ばれ、顧客満足度も高まる。
- ✔ 帰り際に、カードカレンダーをお客様に渡して、喜ばれることで、数日後にはお店全体に良いイメージを持つようになる。
- ✔ 「カード立て」と一緒にお渡しすると、飾られる率も高まる。お洒落で、ちょっとしたインテリアにも最適。
- ✔ 顧客満足度は高まり、お客様のリピート率や定着率も高まる。
- ✔ 「2つの秘訣」を徹底することで、さらにカードの効果が高まる。

しかも、取り扱いも簡単で、お店にかかる手間もほとんどありません。

あなたは、このカードをお客様に、お渡ししていただく。

それだけで、お客様には喜んでいただき、顧客満足度も上昇し、
お客様の定着率も良くなって、さらに来店サイクルも短縮されるのです。

さて、気になるお値段はどの程度のものでしょうか？

平均客単価 7000 円前後の美容業界です。

このような効果が見込めるカードならば、1 枚 100 円でも決して高くはない
はずです。

しかし、私たちはこの画期的なカードを多くの美容院で活用していただきたい
のです。

なぜなら、このカードは、折り込みチラシや、フリーペーパーのように、
よそのお店のお客を奪い合うものではなく、自店のお客様に満足いただき、
来店サイクルをあげることが狙いのカードだからです。
つまり他店舗との共存共栄が前提のカードなのです。

なので、多くのお店にご利用いただけるように、
カード料金を低価格に設定させていただきました。

でも、ちょっと待ってください！

次のページへ→

※来店サイクル短縮カードおよびカレンダーカードのノウハウの一部又は全部を活用し、第3者が無断で類似物
を作成することを固く禁じます。

あなたのお店に、月間何枚のカードが必要なのか？

これがわからないと、注文ができません。

なので、あくまで平均的な考え方を下記に述べさせていただきますね。

カレンダーカードは通常「**当月」「翌月」「翌々月」の3枚**を、お客様にお渡しします。なので仮に

・**1月に配布するときは「1月」「2月」「3月」の3枚のカード**

・**2月に配布するときは「2月」「3月」「4月」の3枚のカード**

を配布します。

なので、お客様 一人あたり、毎回3枚のカードをお配りするので、

月間来客数の約3倍が平均的なカード配布量となります。(あくまで目安です)

また、カレンダーカードは「カードスタンド」があつてこそ、効果を生みます。なので、スタンドも一緒にお客様にお配りすることをおすすめします。

カードスタンドはお客様一人につき**最初に1回だけお渡しすればOK**です。その後は必要ありません。 全てのお客様にカードスタンドが行き渡った後は、新規のお客様だけにお配りしてください。

ですので、**スタンドは最初に月間客数の3～5倍程度**ご用意いただければ、その後は半年～1年ぐらいは補充の必要がないと思われます。
※お店によって前後します。

では、このカレンダーカードのお求め方法です。

このカードが、本当に貴店のお役にたつのかは、やはり使ってみないと解らないものです。

そこで、アット・イットでは、

このカードがあなたのお店で効果があるかを判断いただくために・・・

次のページへ→

気楽にお試しいただける

★『**お得な6ヶ月パック**』をご用意しています。

お得な6ヶ月パックは、カードを6ヶ月配布分をセットにすることで、
大変お求めやすくなっているお得なスタートキットです。

各月バラバラで購入するよりも、6ヶ月配布分をまとめ買いすることで、
1枚のカード費用がグンと安くお得になっています。

※お店や月によっては、カードが足りなかったり余ったりすることがあります。ご心配の場合は少し多めのパックをご選択されるか、足りなそうな月のみ追加でカードをご購入ください。

月間来客数が100人前後のお店であれば、
月に0.5人客数が増えれば、元が取れるようになっています。

月間来客数が500人前後のお店であっても、
月に1.5人の客数が増えれば、元が取れるようになっています。

もし、6ヶ月配布して、上記のような効果をお感じにならなければ、
継続してカレンダーカードを購入するのは中止してください。
このカードを配り続けて半年で効果がでなければ、
その後配り続けていただいても、効果は生まれてこない可能性が高いからです。

しかし、きちんとお使いいただければ、どんなお店でも必ず効果があるはずと、
私達は確信しています。なので、まずは半年間だけ試していただきたいのです。

現在、お得な6ヶ月パックでは **2015年 9月配布スタート** の、
会員様を募集しています。（2015年9月～2016年2月配布分です）

※ **お申し込み締切日は 8月 7日(金)** です。

まずは、このお得な6ヶ月パックで、あなたのお店でこのカードの効果をお試
しください。

さあ、今すぐ次ページのお申し込み用紙にて、お申し込みください！！

[次のページへ→](#)

※来店サイクル短縮カードおよびカレンダーカードのノウハウの一部又は全部を活用し、第三者が無断で類似物を作成することを固く禁じます。

アット・イット御中 カレンダーカード お得な6ヶ月パック『2015年9月配布スタート』お申し込み用紙

※お申し込みは簡単です。下記①②のご希望の商品の口にレ印をつけた後、お名前・ご連絡先などを御記入後、FAXにて送信ください。（フリーFAX 0120-10-7700）
※料金は全て税込みです。お支払いは代引きです。現在は送料無料で代引手数料無料の当社負担でお届けしています。

①月間の来客数を目安に、下記のパックからカードパックをご選択ください

| | 商 品 名 | 合計枚数 | 1枚単価 | 料 金 | ご参考 |
|--------------------------|------------------------------------|---------|--------|---|--------------------|
| <input type="checkbox"/> | 客数 100パック (100枚×当月・翌月・翌々月)の6ヶ月配布分 | 1,800枚 | @12.0円 | 21,600円 (月々3600円) | 月間0.5人の客数増で元が取れます。 |
| <input type="checkbox"/> | 客数 200パック (200枚×当月・翌月・翌々月)の6ヶ月配布分 | 3,600枚 | @10.2円 | 36,720円 (月々6120円) | 月間0.9人の客数増で元が取れます。 |
| <input type="checkbox"/> | 客数 300パック (300枚×当月・翌月・翌々月)の6ヶ月配布分 | 5,400枚 | @8.9円 | 48,060円 (月々8010円) | 月間1.1人の客数増で元が取れます。 |
| <input type="checkbox"/> | 客数 400パック (400枚×当月・翌月・翌々月)の6ヶ月配布分 | 7,200枚 | @7.7円 | 55,440円 (月々9240円) | 月間1.3人の客数増で元が取れます。 |
| <input type="checkbox"/> | 客数 500パック (500枚×当月・翌月・翌々月)の6ヶ月配布分 | 9,000枚 | @6.8円 | 61,200円 (月々10200円) | 月間1.5人の客数増で元が取れます。 |
| <input type="checkbox"/> | 客数 600パック (600枚×当月・翌月・翌々月)の6ヶ月配布分 | 10,800枚 | @6.7円 | 72,360円 (月々12060円) | 月間1.7人の客数増で元が取れます。 |
| <input type="checkbox"/> | 客数 700パック (700枚×当月・翌月・翌々月)の6ヶ月配布分 | 12,600枚 | @6.7円 | 84,420円 (月々14070円) | 月間2.0人の客数増で元が取れます。 |
| <input type="checkbox"/> | 客数 800パック (800枚×当月・翌月・翌々月)の6ヶ月配布分 | 14,400枚 | @6.6円 | 95,040円 (月々15840円) | 月間2.3人の客数増で元が取れます。 |
| <input type="checkbox"/> | 客数 900パック (900枚×当月・翌月・翌々月)の6ヶ月配布分 | 16,200枚 | @6.6円 | 106,920円 (月々17820円) | 月間2.6人の客数増で元が取れます。 |
| <input type="checkbox"/> | 客数1000パック (1000枚×当月・翌月・翌々月)の6ヶ月配布分 | 18,000枚 | @6.4円 | 115,200円 (月々19200円) | 月間2.7人の客数増で元が取れます。 |
| <input type="checkbox"/> | 必要枚数がよくわからないので電話で相談して決める。 | | | ※後日、アット・イットよりお電話差し上げて、枚数検討のアドバイスをさせていただきます。 | |

②月間の来客数の3～5倍を目安に、カードスタンドの枚数をご選択ください

| | | | | |
|---|---|---|---|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 300枚 (8,170円) | <input type="checkbox"/> 1,000枚 (21,400円) | <input type="checkbox"/> 1,700枚 (34,630円) | <input type="checkbox"/> 2,400枚 (47,860円) | <input type="checkbox"/> 必要ない |
| <input type="checkbox"/> 400枚 (10,060円) | <input type="checkbox"/> 1,100枚 (23,290円) | <input type="checkbox"/> 1,800枚 (36,520円) | <input type="checkbox"/> 2,500枚 (49,750円) | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input type="checkbox"/> 500枚 (11,950円) | <input type="checkbox"/> 1,200枚 (25,180円) | <input type="checkbox"/> 1,900枚 (38,410円) | <input type="checkbox"/> 2,600枚 (51,640円) | <input type="checkbox"/> 電話にて相談 |
| <input type="checkbox"/> 600枚 (13,840円) | <input type="checkbox"/> 1,300枚 (27,070円) | <input type="checkbox"/> 2,000枚 (40,300円) | <input type="checkbox"/> 2,700枚 (53,530円) | |
| <input type="checkbox"/> 700枚 (15,730円) | <input type="checkbox"/> 1,400枚 (28,960円) | <input type="checkbox"/> 2,100枚 (42,190円) | <input type="checkbox"/> 2,800枚 (55,420円) | |
| <input type="checkbox"/> 800枚 (17,620円) | <input type="checkbox"/> 1,500枚 (30,850円) | <input type="checkbox"/> 2,200枚 (44,080円) | <input type="checkbox"/> 2,900枚 (57,310円) | |
| <input type="checkbox"/> 900枚 (19,510円) | <input type="checkbox"/> 1,600枚 (32,740円) | <input type="checkbox"/> 2,300枚 (45,970円) | <input type="checkbox"/> 3,000枚 (59,200円) | |

| | | | |
|--------|-------|-------|--|
| 貴社(店)名 | | | |
| 住 所 | 〒 | | |
| ご連絡先 | TEL : | FAX : | |
| ご担当者名 | | | |

締切は8月7日(金) お申し込みは今すぐ!フリーFAX 0120-10-7700